

◆ “ふるさとちば”のための政策推進 ◆

実 倉 のぼる ししくら登 県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

県営
水道

震災時の危機管理対策を提言

知事自らの千葉港の魅力発信を!



自席から要望を語る宍倉県議

宍倉議員 本年6月2日には、県民待望の外環道の千葉県区間が開通しました。北関東方面からのアクセス性の向上により、空の玄関口である成田国際空港と並び、千葉港は海の玄関口として今後の更なる発展が期待されているところです。

森田知事 千葉港の利用を促進するためには、千葉港の魅力を高めていくこと

が重要です。このため、平成29年1月に策定した「千葉港長期構想」を踏まえ、現在、千葉港港湾計画の改訂作業を行っているところであります。港湾施設の適切な整備を図っています。

また、千葉港の魅力と将来性を広く伝え、新たな取扱貨物を増やすため、「千葉港ポートセミナー」を開催し、私自らトップセールスを行っているほか、コンテナターミナル利用助成や港湾施設の使用料等の減免を行うなど組みをしているのか。

宍倉議員 千葉港の利用を促進するためには、千葉港の魅力を高めていくことを実現するためには、千葉港の魅力発信の取り組みを進めるようお願いしたい。

千葉港の利用をさらに増やしていくためにも、将来的な需要を見込んで多様な貨物を取り扱うことができるよう港湾計画を策定するようお願いしたい。

千葉港の利用をさらに増やしていくためにも、将来的な需要を見込んで多様な貨物を取り扱うことができるよう港湾計画を策定するようお願いしたい。

三日三リツトル

宍倉議員 県営水道は、給水を開始してからすでに80年を経過しており、安定的に給水を続けていくためには、今後、発生が予想される首都直下地震など、非常ににおいても速やかに対応できるよう、危機管理対策を推進していくことが重要です。

水道局長 県営水道で、そこで伺います。震災時に備えて、どのような体制をとっているのか。

は、地震対策の基本的な事項を定めた「震災対策基本計画」などを策定し、応急給水対策等の充実を図るとともに、より実践的で即効性のある応急体制を整備しています。

宍倉議員 本年6月2日には、県民待望の外環道の千葉県区間が開通しました。北関東方面からのアクセス性の向上により、空の玄関口である成田国際空港と並び、千葉港は海の玄関口として今後の更なる発展が期待されているところです。

千葉港の利用を促進するため、県はどのような取り組みをしているのか。

森田知事 千葉港の利用を促進するためには、千葉港の魅力を高めていくこと

千葉市花見川区選出の自民党、宍倉登(ししくら・のぼる)県議は、6月定例県議会の一般質問に登壇し、震災時に備えた千葉港の利用促進と今後の更なる発展策、慢性的な京葉道路の渋滞対策など、市民の暮らしを第一に考えた諸課題を取り上げ、森田知事ら県執行部の

考え方をただしました。このほか、増え続ける空き家対策の一環として、中古住宅の流通を促し、販売促進する提案をしました。千葉市内へり組みなど、宍倉県議の一般質問の中から、主な質疑を特集しました。

本年11月には、静岡市において全国規模で初めて実施される全国地震等緊急時訓練に参加するなど、今後発生が予想される大規模地震に備え、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制の充実を図っています。

要望 水道局として、震災対応の充実を

6月県議会一般質問に登壇

び、震災時において直ちに支援を受け入れる体制を整えているところです。

このほか、昨年度は柏井千葉市や近隣自治会の協力を得ながら、連携強化を図ったところです。

水道局では、広報誌やホームページなどで日々から飲料水の備蓄について、広報しているとは思いますが、今後も引き続き、先ほど述べられた「危機管理体制の充実」と「浄水場や給水場の耐震化」に加え、県民の皆様に震災対応等の情報をお積極的に発信していただくよう、要望します。

●県政や市政についてあなたの声を聞かせてください!

ししくら登事務所
TEL043-271-0606
FAX043-271-0605
〒262-0032
千葉市花見川区幕張町3-892

